

(A選抜・C選抜・D選抜出願者用 共通)

## 研究計画書

選抜 (○で 囲む)	A選抜	C選抜	D選抜	コース (○で 囲む)	実定法	基礎法学	政治
専門分野 (入学願書の 記載と同一のこと)							

新型コロナウイルス感染の可能性があるために筆記試験を受けられなかった場合には、この研究計画書を含む書面での審査を希望します。その場合、8月24日(火)までに理由書を提出します。

氏名 (自署) \_\_\_\_\_

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により筆記試験が実施されなかった場合には、全受験者について書面での審査を行う。この場合、理由書の提出は不要である。

### 研究計画書の作成に関する注意事項

- ・本研究科総合法政専攻修士課程における研究計画を、約 3,000 字から約 5,000 字までの字数で記載すること。その際、以下の点に言及することが望ましい。
- ・本研究科総合法政専攻修士課程において追究する具体的な研究テーマ (明らかにしようとする問題は何か)。
- ・そのテーマについて、どのような先行研究があるか。その先行研究では何が明らかにされており、また、解明されていない不十分な点は何か。なお、先行研究の一部は、筆記試験科目になるはずの外国語\*により書かれたものであることが望ましい。
- ・修士課程での研究において使用する資料および依拠する方法論として、現時点でどのようなものを想定しているか。
- ・この他、①これまで大学学部等における演習等で行った活動 (大学対抗コンペへの出場や模擬裁判など)、作成したレポート・論文、表彰歴などのうち、あるいは、②これまで授業とは直接の関係なしに自ら調査したテーマや読んだ文献などのうち、研究計画を構想する上で重要なきっかけや参考になったものがあれば、それらに言及することも可能である。

\*「筆記試験科目になるはずの外国語」とは、募集要項「3. 試験科目」の「(2)」(5 ページ)に記載された外国語の試験科目のうち、筆記試験が実施されたならば受験するはずであった試験の外国語を指す。入学願書の「受験科目 外国語」欄の記載と同一であること。

- ・文書作成ソフトで作成した場合は、プリントアウトした紙を、本紙の破線内に収まる大きさにした上

で、はがれないように貼ること。

(直接書き込む場合は、黒色の万年筆又はボールペンにより記入すること。)

研究予定テーマ (入学願書の記載と同一のこと)	
-------------------------	--

〔研究計画〕

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

A series of 30 horizontal dashed lines for writing.

A series of horizontal dashed lines for writing.

A series of 30 horizontal dashed blue lines spanning the width of the page, intended for writing or drawing.

A series of horizontal dashed lines for writing.